

いづみもゆく

～泉坂下遺跡出土品が常陸大宮市初の重要文化財指定へ～

平成 29 年 3 月 10 日、文化審議会（馬淵明子会長）から、泉坂下遺跡から出土した人面付壺形土器などを国重要文化財に指定するよう、松野博文（文化科学大臣）への答申が行われました。これによって、泉坂下遺跡出土品が正式な手続きを経た後、重要文化財に指定される見通しとなりました。

○何が指定されるの？

泉坂下遺跡は、弥生時代（約 2,200 年前）の再葬墓※です。平成 18 年の調査で、国内最大の人面付土器が発見されたことで全国的に有名になりました。これを受けて、市教育委員会では遺跡の範囲確認などを目的とした発掘調査を平成 24～27 年度に行いました。このたび答申を受けたのは、これらの調査で出土した土器等です。

※再葬墓とは、死者を一旦埋葬するなどして骨にした後に取り出し、その骨を再び壺に入れて埋葬するお墓で、主に弥生時代の東日本で行われていたものです。指定された土器は、骨を納めるのに使われていたものです。

指定名称 茨城県泉坂下遺跡出土品

(内訳)	人面付壺形土器	1 点
	壺形土器	53 点
	甕形土器残欠	2 点
	滑石玉	5 点



▲人面付壺型土器

○重要文化財とは？

文化財は、日本の長い歴史の中で生まれ、はぐくまれ、守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。日本では、特に重要なものを重要文化財（その中でさらに重要なものが国宝）、史跡、名勝、天然記念物等に区分して指定を行い、文化財の保存を図っています。本市にはこれまで国の指定する文化財はありませんでしたが、今回の答申によって、ついに**本市第 1 号の国指定文化財が誕生**します。

これらの出土品が指定されるのは、重要文化財という区分のうち、美術工芸品（考古資料）という種別です。これまで国宝・重要文化財に指定されたものは、13,000 件以上あります。うち茨城県にあるのが 73 件、その中考古資料はわずか 3 件です。泉坂下遺跡出土品は、考古資料として**県内 4 件目の重要文化財指定**ということになります。

重要文化財指定を受けるということは、泉坂下遺跡出土品が、日本の歴史文化を語るうえで特に重要と認められたということであり、ひいては**本市の文化的土壌を全国に知らしめること**でもあります。郷育立市を掲げる本市にとって、これは大きな一歩と言えます。

(参考) 国宝・重要文化財の件数

	国宝・重要文化財				
	考古資料	美術工芸品		建造物	計
		その他	計		
県	3	38	41	32	73
全国	626	10,028	10,654	2,456	13,110

(平成 28 年 12 月 1 日現在)

○泉坂下遺跡のココがすごい！

そもそも再葬墓の遺跡は、その可能性のある遺跡を含め全国で約 140 遺跡しか知られておらず、そのため調査研究も進んでいません。泉坂下遺跡から出土した土器等は、全国的にも数少ない資料です。中でも人面付壺形土器はさらに少なく、これまで**14 の再葬墓遺跡から 17 個体の出土例**しかありません。

泉坂下遺跡の人面付壺形土器は、とても残りが良く、また高さ 77.7cm とこれまで知られている人面付壺形土器の中で最大です。特にその人面部は立体的に作り出され、写実的な表現がされている、美術的にも優れた逸品です。加えて、発掘調査時に再葬墓の中から出土していて、出土状況が明確である点も、学術的に高い価値があります。

こういった点から、泉坂下遺跡出土品は全国的に高い評価を受け、今回の答申に至ったのです。

○答申を受けて常陸大宮市では

3 月 10 日の文化審議会答申を受けて、市役所のロビーで同日 17 時から、三次市長と市議会高村議長による記念懸垂幕掲示のセレモニーが行われました。(表紙写真)

また広報常陸大宮では、本市初となる号外を発行して速報で伝えました。この号外は、道の駅常陸大宮かわプラザや J R 常陸大宮駅前などで配られました。



▲道の駅常陸大宮で号外配布
久慈川原本家にご協力いただきました

○関係者の喜びの声

平成 18 年に調査を行い、人面付壺形土器を発見した鈴木素行氏からコメントをいただきました。

「泉坂下遺跡の価値が全国的に認められたということで、非常に嬉しいことだ。

しかし、さらに上を狙える素材であるため、今回はあくまで通過点であろう。今後の常陸大宮市の進展と『いづみ』のますますの活躍に期待したい」



○関連展示を行っています

今回指定された泉坂下遺跡出土品の一部は、東京国立博物館（東京都台東区）で 4 月 18 日～5 月 7 日（予定）まで展示されます。**市歴史民俗資料館大宮館では、6 月頃から展示**される予定です。

なお、現在市歴史民俗資料館大宮館では、展示コーナーを設置し、泉坂下遺跡の関連資料の展示を行っています。人面付壺形土器（レプリカ）との記念撮影もできますので、ぜひご来場ください。



▲いづみちゃんと記念撮影

また道の駅常陸大宮かわプラザにも関連資料の一部を展示しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ■
文化スポーツ課 文化スポーツグループ
☎ 52-1111 (内線 343)